

平成 24 年産 紀南のみかん産地情報

2012/08/21

1. 開花～着果状況

早生の満開日は5月10日(前年より5日早く、平年より3日遅れのスタートだった。

7月24日の定点着果量調査では、極早生の着果は33.4果(前年比159%、平年比117%)となり、過去10年では3番目に多くなった。

早生では22.5果(前年比106%、平年比93%)となった。(直径3cmの調査枝)



2. 果実の肥大・品質

8月20日時点の肥大は、日南1号・早生共に前年・平年に比べて小さい。糖度は、日南1号・早生共に前年より高く、平年に比べるとやや低い。

酸度については、先日の降雨の影響を受けて、減酸は進み平年並みとなっている。

8月20日時点の果実肥大と品質調査結果

品 目	平 年			H23 年産			H24 年産		
	横径mm	酸度%	糖度%	横径mm	酸度%	糖度%	横径mm	酸度%	糖度%
日 南	49.8	2.78	8.5	50.1	3.37	8.2	45.2	2.66	8.4
早 生	45.7	3.31	8.4	45.3	3.73	7.9	42.1	3.35	8.2

3. 品質向上対策

本年は裏年に当たるが、生理落果が少なかったため、極早生・早生共に着果の多い樹ではフトコロ・スソ成り果が多くなっている。現在、品質向上のため、小玉果等のサイズ摘果やマルチ被覆、フィガロン散布の啓発を行っている。

また、味・外観を向上させるため、着果の多い極早生の摘果は8月下旬まで、早生では9月下旬～10月上旬までに仕上げ摘果を進める。

4. 今年産の生産予想量 (8月20日時点)

品 目	面 積(ha)	生産予想(t)	予想量前年比%	予想量平年比%
極早生	216.0	3,482	104.3	83.1
早 生	469.7	6,508	79.8	71.2
合計(普通含む)	689.6	9,990	86.6	75.2

生産量は今後の気象等により変動することがある。